

OUR SPORTS 東京

新日本スポーツ連盟東京都連盟機関紙

〒170-0013 豊島区東池袋 2-39-2
大住ビル 401
TEL: 03-3981-1345 FAX: 03-3981-8315
E-mail njsf@tokyo.email.ne.jp
URL http://www.t-njsf.net/tokyo/
6月号 2011年5月30日
発行責任者：都連盟理事長 萩原 純一

スポーツの力で震災からの復興支援を!!

東京都連盟第47回定期総会が開催

5月7日(土)、第47回定期総会がついに開催されました。当初、3月12日(土)に予定されていましたが、大地震の影響を受けて延期していたものです。会場となった豊島区勤労福祉会館の大会議室には、各組織から代議員42名と理事を含めて62名の参加者を数え、熱心な討議が繰り広げられました。また、全国的な課題「柔軟で大胆なスポーツの組織化」が少しずつ広がり、1万人を数える組織に成長して総会を迎えたことが特徴となっています。討論の中で大震災の復興支援の活動が急速に広がっていることが確認されました。スポーツの力で粘り強く、旺盛に、息長く、復興支援活動に取り組む特別決議も採択されました。新しく役員として、19名の理事と2名の会計監査を選出しました。



1. 各組織で多彩な活動が広がり、仲間を増やす

●男女で協力し合うことが魅力の新種目

板橋区連盟では今期はミックスバレーボールとレディースバレーボールの2つの新たな種目組織が誕生しました。その板橋ミックスバレーボール協議会運営委員長の千田さんは、ミックスバレーボールの魅力「男女で協力し合う面白さ」と語りました。男子のコートの前からのアタックを禁止することで男女が同じコートで戦えるように工夫しています。また、家族で参加するチームも多く、千田さんも「女房や息子と一緒にプレーして、ブロックやアタックを決めると女房から『若いころのようだったよ』と、普段にはないようなエール(お世辞)を言ってもらえてなんとも嬉しい」と発言していました。

また、「試合がたくさんしたい」という参加者の要望が多かったので、1日で最低3試合できるということにするとさらに参加が広がりました。参加者の声を大事にする姿勢が評価され、大会を始めてから5年で協議会を結成することができました。

●新たなジャンルの種目を開拓

さらに、板橋区連盟理事長の間間至さんは、カポエイラやフラダンス等のダンスという新たなジャンルのクラブもスポーツ連盟へ迎え入れ、1300人(1年後)、1500人(2年後)の目標を持って組織拡大にのぞむと、決意を述べていました。



永井博さん(上)と、伊賀野明さん(下)



議長を務めた吉田已蔵さんと佐藤正男さん



報告を行う萩原純一都連盟理事長



中野区連盟の三浦徹さん



板橋区連盟の間間至さん



北区連盟の荒川透さん

●シニア世代もスポーツを楽しみたい！

「躍進を続ける」北区連盟の荒川透さんからは、シニアバレーボールの取り組みが紹介されました。先に紹介したミックスバレーボールが板橋でも盛んになり、以前からミックスバレーボールを行っていた北区は「お株を奪われた」と感じたそうです。「ちょうどその頃『若い頃は運動していたけど、しばらくお休みしていて、中年になってまた再開したいけど、若い連中と試合するのはちょっときつい。』そんな声がよく聞かれるようになったので、シニア（40歳以上）のメンバーだけの大会を始めました。それがシニアバレーボールです。今では多摩地域からの参加もあり、大変賑わっており、今度は50歳以上の『スーパーシニア』も作ろうかと考えております。」と新しい活動に踏み出すパワー溢れる発言でした。

2. 種目や地域の枠を超えたつながりを大事に

●地域、種目組織の協力で反核平和マラソンが広がる

2010年の東京反核平和マラソンは東西南北の4コースで開催されました。新設された西コースは杉並、練馬、中野、新宿を通るコースとなっており、今まで関わる機会が少なかった23区西部の地域連盟にも協力いただき、すべての地域連盟の力を合わせて成功することができました。

中野区連盟の三浦徹さんは「反核平和マラソンに参加し、東京都連盟の一員になれたと感じられて良かった。地域連盟同士の横のつながりもできた」と初めての反核平和マラソンの感想を語りました。

●各組織の横のつながりをつくって

また、東京RCの根岸清和さんからは都連盟に対して「横のつながりをつくってほしい」と要望が述べられました。神奈川県連盟のロードレース大会や北区連盟のふれあい赤羽駅伝を例にあげ、「個々の種目でも頑張って活動していますが、みんなで力を合わせ、種目、地域を越えた大きな取り組みを行ってほしい。反核平和マラソンや、今年開催するリレーマラソンをそういう取り組みにしていってほしい」と期待をこめた発言がありました。



板橋ミックスバレーの千田秀也さん



東京水泳協の金村恵子さん

3. スポーツの力で東日本大震災からの復興を

東日本大震災から約2か月間の間に東京都連盟や各組織では被災者を応援する様々な取り組みが行われました。東京ウォーキングクラブの青嶋繁太郎さんは、クラブで4万5千円の復興支援募金を集めたことを報告。宮城県のウォーキングクラブで犠牲になられた方を偲び声を震わせながら、長期的な視野で「温かい心で応援しよう」と参加者に呼びかけました。

●スポーツ活動と復興支援の両立をはかる

練馬区連盟の江川照子さんからは2011年に開催するすべての大会の参加費から一定額を募金するという練馬区連盟独自の支援の取り組みを紹介されました。「競技種目の枠を超えて、スポーツを行うことでスポーツのもてる力を発揮しよう」と力強く訴え、自粛ではなくスポーツ活動を盛んに行うことと被災者への支援を両立できることを示してくれました。

●泳ぐことができない「プール難民」の要求に応えて

東京水泳協議会の金村恵子さんの発言は、東京でも震災の被害が出ていること、それに対して協議会として懸命に立ち向かっている姿が報告されました。地震の発生以来、都内の各地のプールでは安全確認と節電対策で使用が大きく制限され、多くの会員さんが「プール難民」ともいうべき状態に。さらに、東京辰巳国際水泳場は最低でも3ヶ月は使用できない、いつ大会が開けるかわからないという状態に追い込まれ

ました。そこで運営委員会では、会員さんから出された「泳ぎたい、大会にも出たい」という声に応えようと、かつて東京水泳協で使っていた国立競技場の霞ヶ丘プールで記録会を行うことに決めました。霞ヶ丘プールはタイム計測を手動で行わなくてはならず、多くの大会役員が必要になるので苦労はありますが、成功させるために頑張っていこうと決意を述べました。

このような討論がされたのち、決議案と第43期決算、第44期予算に加え総会特別決議（※下記を参照下さい）が全員一致で採択されました。そして役員選挙では19名の理事と、2名の会計監査が選ばれ、東京都連盟第44期がスタートしました。

第44期都連盟役員

役職	氏名	推薦基盤
理事長	萩原純一	北区連盟
副理事長	北川 登	卓球協議会
副理事長	金子正芳	東京ランニングクラブ
副理事長	宮久保加乃子	水泳協議会
副理事長	板垣美和子	東京・カニカゲクラブ
副理事長	小林章子	理事会
理事	阿部 治	北区連盟
理事	新井正一	板橋区連盟
理事	岩波道子	卓球協議会
理事	大野文明	東京バドミントン協議会
理事	大平一夫	北区連盟
理事	小川 洋	スキー協議会
理事	佐藤信樹	卓球協議会
理事	佐藤正美	東京ランニングクラブ
理事	上野敏夫	東京都野球協議会
理事	竹内正彦	東京水泳協議会
理事	村田 博	テニス協会
理事	森 良太	理事会
理事	渡辺良治	理事会
会計監査	吉田巳蔵	練馬区連盟
会計監査	磯さやか	理事会

【総会特別決議】 東日本大震災復興支援と旺盛な都民スポーツ活動をともに展開しよう

新日本スポーツ連盟東京都連盟 第47回定期総会

東日本大震災で犠牲になった死者、行方不明者は2万5千人を超えており、被災して避難所での生活を余儀なくされている人、或いは、被災しながらも自宅で不自由な生活をしている人を含め、人々の生活と仕事の基盤が根底から破壊され、加えて福島第一原発事故は、地震・津波災害に加え、東北・関東地方一帯のみならず日本全国に甚大な被害をもたらしています。

新日本スポーツ連盟東京都連盟は、尊い命を奪われた方々に対して哀悼の意を表するとともに、被災した方々には心からお見舞いと激励の言葉を送ります。

そして、「生きていて良かったね」と互いに抱き合う被災者の姿を目の当たりにしたとき、私たちスポーツを愛する者が一丸となって復興支援へ手を差し伸べ、支援物資を集めることや現地への様々な形でのボランティアの派遣、或いは復興支援募金をよびかけるなど、可能な限りの力を傾注することが大切であることを、種目組織、地域組織やすべてのクラブのみなさんによびかけるものです。

同時に、被災して生活の基盤を根底から破壊されている人々が、憲法に保障された生存権に守られて、一日も早く日常の生活を取り戻せるように、国や自治体に対して必要な公的な災害支援を即時に行うよう強く働きかけなければなりません。

新日本スポーツ連盟全体では、この間、いち早い連帯による募金や物資の支援を受け、関係組織への募金を届けたことや全国対連の支援センターのもとで、石巻にボランティア先遣隊を派遣してきました。東京都連盟は、

これらの経験を踏まえて、今後、自治体の支援活動やNPO支援組織なども協力して、いっそうの復興支援にあたることを表明するものです。

また、「原発安全神話」を振りまいて、自ら未だの災害対策を怠った東京電力と国の原子力政策の間違い・人災によって引き起こされた放射能漏れ事故は、人々を未曾有の恐怖に陥れ、更には、電力不足を引き起こして、国民の暮らしに重大な損害を与えています。

都内のスポーツ施設は老朽化した施設も多く、地震によって、天井の落下や壁板の損傷、電子機能の不具合等々を引き起こして危険な状態になるという事態になりました。さらに使用可能なスポーツ施設でも、一律的な節電対策が実施されました。都民とスポーツ愛好者は、多大な影響をこうむりました。特に、学校施設でもこの規制が行われ、子どもたちのスポーツ活動が著しく制限にされるに至っています。国と東京電力の早急な復旧作業とともに、やむをえない場合の節電策の公平さの保持と根本的にはエネルギー政策の抜本的な改革を求めるものです。

東京都連盟は、真の復興は、憲法25条などの国民の生きる権利を完全に保障し、その財源は国が全責任をもって行うことを要求するとともに、国民レベルでは、人びとの連帯に基づく支援の輪をいっそう広げる活動を強く呼びかけるものです。

人びとのスポーツをする権利を実現することを目指す新日本スポーツ連盟の「いつでもどこでもだれもがスポーツ」が、一刻も早く、被災された人びとのものとして実現できるよ

うになるよう奮闘するものです。

そのためにも、都民のスポーツ活動を旺盛に展開することと、被災地への連帯の思いを救援募金や救援物資に託して、復興支援活動と旺盛な都民スポーツを共に実現させようではありませんか。以下のとおり活動方針を提起して、第47回定期総会の特別決議とします。

①東京で開催するすべてのスポーツ大会やスポーツイベントは、「つなごう支援の輪」を参加者に呼びかけて実施し、あらゆる機会に復興支援募金をお願いする。特に、岩手県連盟と宮城県連盟の復活を援助するために、加盟組織からの救援募金を呼びかけ、スポーツ連盟の活動の灯を消さないように支援する。

②東日本大震災の被災者の救援、復興支援については、支援物資の収集とボランティアの組織を行い、当面は、全国災害対策連絡協議会の支援センターと協力して活動を進める。

ア. 救援物資は、食糧（お米や餅・生鮮食料等）、タオル、Tシャツ、老眼鏡、ラジオ、乾電池、衛生用品、バレーボール、サッカーボール、野球のバット、グローブ、ソフトボール、軟式ボール等々をスポーツ連盟に集め、全国災害対策連絡協議会と連携して物資を送る。

イ. 避難施設を訪問し、被災者の心身の疲労を和らげる活動として、ストレッチ体操や、軽スポーツなどの機会を提供し援助をする。

③東京都や自治体に対して要請行動を行う。復興支援の強化を要請するとともに、スポーツ施設や学校教育施設が過度な利用制限をしないことや、老朽化した施設の緊急な整備をすることなど申し入れを行う。

●スポーツ連盟支援募金

東日本大震災支援募金にご協力いただきありがとうございます。5月23日現在、各地から全国連盟に集められた募金総額は3,534,282円です。

なお連盟支援募金から、被災されたスポーツ連盟の構成員へ岩手県連盟や宮城県連盟を通して、お見舞金として308万円を送金しました。引き続き、ご協力をよろしく願いたします。

●復興支援ボランティア

4月24日～28日に宮城県石巻市で作業をしてきたスポーツ連盟ボランティア先遣隊。5月30日～6月2日に第2回目のボランティアが同じく石巻市へ向かいます。東京都連盟からは新井正一さんと本紙編集委員の渡辺良治さんとその友人の3名が参加してきます。また、みなさんから届いた下着やタオル、スポーツ用品などの支援物資を現地に届けます。

・第3回目のボランティアを募集します

新日本スポーツ連盟全国連盟では以下の内容で復興支援ボランティア第3弾を募集しています。

日時：6月19日（日）～6月23日（木）（予定）

派遣先：岩手県

お申し込み、お問い合わせは都連盟か全国連盟まで

全国連盟 TEL：03-3986-5401 FAX：03-3986-5403



水産加工所での作業の様子

平和大好きスポーツマン
全員集まれ～！

反核平和スポーツマンのつどい

7月30日 13:30 開始

代々木公園渋谷区役所前けやき並木



昨年のつどいの様子。上は歌って走るうたごえのお2人

今までランナーの為のイベントという印象が強かった「反核平和マラソン」ですが、全ての種目の方と「平和な社会だからこそスポーツが楽しめる」という思いを深めたい。そんな目的で昨年からはじめた反核平和スポーツマンのつどい。今年には実行委員会の中に担当を複数配置して、より中身の濃いものにしようとして現在企画立案中です。

被爆者の方から被爆体験を聞くこと、各種目の平和の取り組みの紹介をしてもらい、震災復興支援の取り組みも…。その他参加した人すべてが「核兵器も戦争もイヤダ」という思いを交流して、その思いがより強まるような企画になるよう準備を進めています。

さらに、昨年も一緒に歌を歌った東京のうたごえ協議会にも協力を要請する他、北区の「ゴスペルママ」、板橋区のカポエイラチーム「カポエイラナサオン」にも参加して盛り上げてもらおうと考えております。ぜひ皆さんのクラブでも反核平和スポーツマンのつどいにご参加ください。

東京都連盟 NEWS

優勝は SLIYY とレイクルー

第8回東京春季スポーツフェスティバル兼第36回北区春季大会
バスケットボール大会

このバスケットボール大会は5月3日に予選を桐ヶ丘体育館で、5月15日に3位決定戦、決勝戦を西浮間小学校体育館で行いました。参加チームは男子7チーム、女子9チームの大会となりました。初日が連休半ばということで、チームの参加を心配しましたが、多くのチームのエントリーがありました。

●女子チームの参加が増加傾向

東日本大震災の影響で体育館使用が夜間にはできず時間短縮のため変則ルールで開催しました。競技方法は、男女ともトーナメント戦で行いました。内容としては、男女ともシードチームが順当に勝ち上がり3位決定戦、決勝となりました。最近では女子のチームの参加が男子のチームを上回り増えてきています。男子リーグはすでに開催されていますが、今後女子のリーグ戦の開催が望まれているところです。

(北区連盟 阿部 治)

大会結果

男子3決

B-F OOLS 83-42 戒

男子決勝

SLIYY 87-70 SBC

女子3決

Pinksnus 56-44 戒

女子決勝

レイクルー 56-44 ZERO

男子優勝：SLIYY

女子優勝：レイクルー

地元埼玉ペアが決勝で激突

関東ブロックミックス
ダブルステニス大会

2011年5月5日(祝)、関東ブロック(東京、埼玉、千葉、神奈川)の主催でミックスダブルス大会が川口市青木町公園テニスコートで開催しました。前日までの暖かさは打って変わってこの日は冬を思わせる寒い一日でした。

●地元パワー、埼玉同士の決勝戦

試合は、1ブロック3組のリーグ戦で5ブロック、各ブロックの勝者が決勝トーナメントへ進みました。後の2組はコンソレーション(敗者復活戦)をトーナメント形式で行いました。

この試合方法では、参加選手は少なくとも3試合出来るので、十分ゲームを楽しめたのではないかと思います。

試合進行は、さすがに百戦錬磨の選手たちのおかげで、マナーも良くスムーズに行われました。運営側としてはありがたいことです。決勝戦はやはり地元(ホーム)のパワーでしょうか?!埼玉同士の戦いとなり、かなり白熱した試合でした。優勝ペアは、秋の全国大会でも活躍してくれることを期待しています。

今年には関東ブロックミックスダブルス大会を主催して4回目となりますが、各県のテニス協会の協力により、千葉、神奈川の遠方からの参加もあり、うれしい限りです。今後も継続して大会を開き、もっと参加者が増える魅力のある大会にして行こうと思っています。

(東京都テニス協会 天川有美)

好天に恵まれて野球

を思い切り楽しむ

第8回東京春季スポーツ
フェスティバル軟式野球大会

●初顔合わせの対戦に気合いが入る

第8回東京春季スポーツフェスティバル軟式野球大会が、天候に恵まれ新緑がまぶしい駒沢オリンピック公園軟式球場で4チームによるワンデー大会方式で行われました。今回の参加チームはスポーツ連盟に永く関わっていますが不思議と大会での対戦がなく、それぞれのチームは試合前から相当な気合いが入っていました。

第1試合はタフマンズがベ이스ターズを3対1、第2試合ノンベーズがブレブスに7対6で勝ちました。続く3位決定戦は、ベ이스ターズが6対2でブレブスに勝利し、第3位に。最後に決勝戦ではタフマンズが3対1でノンベーズを破り、優勝トロフィーを獲得致しました。

狭い球場での試合ですが真剣なプレーやファインプレー、そして珍プレーがあったりで春の一日を有意義な雰囲気の中で過ごしました。

(東京野球協議会 上野敏夫)



優勝の森・遠藤ペア



準優勝の旭・長野ペア

海へのお誘い

第40回 東京海の教室

新日本スポーツ連盟東京水泳協議会 運営委員長 竹内正彦

いよいよ梅雨が明ければ海の季節、館山でみなさんにお会いする時期が近づいてきました。ぜひ、クラブで、お仲間で誘いあってのご参加を！今年は東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県連盟の水泳の仲間もお誘いしています。海で楽しく泳ぎ、これからの復興に向けて、お互いに励まし合い、頑張る力になれたらと思っています。みなさんのおいでを心からお待ち致しております。

海泳ぎ初めての人でも大丈夫！不安いっぱい参加された皆さんをベテラン指導員が笑顔で迎え、新設に指導してくれます。初めての海泳ぎ、沖の方まで泳いだ楽しさ、一緒に泳ぐ仲間を信じて1時間30分のコース、2時間コースを泳ぎきった言葉に表せないような感動を味わってください。今年は宮城の仲間たちもお誘いしています。困難な中で参加していただくと嬉しいですね。夕食後は、海に関わるお話で盛り上がります。真っ暗な中で、何ともいえず青白く光り輝く夜光虫（うみほたる）、見られると良いですね。遠泳前日のミーティングは、参加者全員明日の完泳を目指しての決意を固めます。そして本番、さあスタートです。宿泊は笑顔の素敵な、気性のさっぱりとしたおかみさんがいる、お料理も最高！の宿です。広いお風呂場も気持ちいいですよ。仲間と一緒にだからほんとに楽しいよ。ご一緒に海を満喫しましょう。

いつ 2011年8月5日（金）～8月7日（日） 2泊3日（現地集合・現地解散です。）

どこ 千葉県・館山、北条海岸

費用 2泊6食、指導料・保険料を含む。

一般（中学生以上）30,000円

小学生 28,000円



昨年の遠泳の様子 コーチがみんなを励まします



やった！完泳したぞ！

開催決定!!

11月23日(祝) 第1回 東京リレーマラソン(仮称)



会場：東京臨海広域防災公園（江東区・ゆりかもめ「有明」駅前）

仲間とタスキを繋いで1周2kmのコースを21周（42,195km）します。

都連盟主催の新行事「リレーマラソン」の開催日時と会場が決まりました！
クラブのみなさんでチームを組んでぜひ参加して下さい。

☆詳細は次号でお伝えします

今年も開催！

種目・地域組織交流 ソフトボール大会

5月1日（日）
徳丸が原公園野球場



東京水泳協の仲間も本当に楽しそうにプレーしていました

昨年からはまり参加者から大好評のソフトボール大会が今年も行われました。今年も野球協に会場確保、当日の審判をしていただきました。参加人数は総勢40人以上になり、通りかかった人からも「本当に楽しそうねえ。」と評されるくらい大いに盛り上がりました。ほとんどの参加者はソフトボールは初心者で「本当に自分にできるの？」と半信半疑でしたが、いざプレーが始まれば全員が守備にも打席にもたって楽しんでいました。今回は都連盟理事会、全国連盟理事会、東京卓球協や東京水泳協、板橋ミックスバレー協、板橋卓球協、板橋野球協、板橋区連盟、北区野球協、北区理事会、全国ソフトボール協議会など多くの組織から参加者が集まり、少しづつこの交流ソフトボール大会が定着してきました。どのチームも1日で3試合を行ったので少し疲れた様子でしたが、新緑の季節の心地良い一日をみんなですポーツを楽しみながら満喫できました。

試合結果

北区連盟チーム	板橋区連盟チーム	北区連盟チーム	都連盟チーム
12	対 2	17	対 3
都連盟チーム	板橋区連盟チーム	パーチーム	ゲーチーム
10	対 9	15	対 16

経過と予定

- 5/1 種目地域組織交流ソフトボール大会
会場：徳丸が原公園軟式野球場
- 5/7 都連盟第47回定期総会
会場：豊島区勤労福祉会館
- 5/6-7 平和大行進
- 5/17 第16回東京反核平和マラソン
第2回実行委員会
- 5/20 東京都へ要請（スポーツ施設の
節電規制について）
- 5/21 東京卓球協議会総会
練馬区連盟総会
- 5/22 北区連盟総会
千葉リレーマラソン視察
（青葉の森公園）
- 5/23 都連盟 第1回理事会
- 5/25 「OURSPORTS 東京」編集会議
- 5/30 第2回ボランティア
（宮城県・石巻）渡辺・新井・峯崎
- 6/13 第2回都連盟理事会
- 6/19 東京ランニングクラブ総会
東京都勤労者スキー協議会総会



都連盟理事会報告

第1回 5/23
19人中 出席17名

新体制で迎えた今回の理事会では、理事会の中での役割分担について話し合いました。スポーツ活動部やスポーツ権運動部、総務部と分けるだけでなく、各々の理事が活動が明確になり活動しやすいようにリレーマラソンや反核平和マラソン、種目組織交流会議、など各企画毎の担当やチーム種目担当、月次報告集約担当などより細かく担当を割り振りました。

多摩地域に関しては総会で決めた地域連盟づくりという方針から担当任せにならないようにすべきという意見も出て、具体的な役割分担はもう一度三役で話し合うことになりました。

●都連盟の開催行事、反核平和マラソンとリレーマラソンについて

今年の反核平和マラソンは5月17日の実行委員会で「核兵器廃絶、戦争反対」だけでなく、「つなごう支援の輪」とともに「原発依存をやめよう」という趣旨のスローガンも掲げて行うことが決定しました。

12月4日に予定していたリレーマラソンは日程を変更し、東京臨海広域防災公園に、11月23日に行うことが決まりました。

～～ 編集後記 ～～

今回も中国の圧倒的な強さが目立った世界卓球選手権（5/8～15）。いま、卓球のトップレベルでは「違反ラケット」が横行していると言われていて。国際卓球連盟は、体に有害な物質を含む接着剤（通称 グルー）を禁止しているが、その検査をすり抜ける「補助剤」が開発されているらしい。いわゆる「ラケットのドーピング」だ。これにより、球のスピード・回転力が大幅にアップする。日本選手は「補助剤」を使っていないが、海外選手の多くは使っているようだ。準々決勝で中国の王皓に敗れた水谷隼は「今までに見たことのない回転量」と言う。世界一を決める戦い、どの国もフェアにプレイできるように対策してもらいたい。（佐藤）

都連盟スポーツカレンダー 2011年 7月、8月

卓球

- ・ハローレディース年令別個人戦
7/6(水) 東京体育館
- ・ラージボール大会 7/14(木) 東京武道館
- ・第48回東京スポーツ祭典一般団体戦
7/24(日)、8/6(土) 新宿スポーツセンター
上板橋体育館
- ・第48回東京スポーツ祭典個人戦
8/27(土)、28(日) 大森スポーツセンター
- ・関東オープン中高生大会 8/2(火) 東京武道館
- ・中高生大会 8/17(水) 東京体育館

板橋区

- ・板橋ジュニア大会 7/17(日) 上板橋体育館
- ・板橋シングルス大会 7/23(土) 上板橋体育館

北区

- ・第49回北区スポーツ祭典プログレスリーグ卓球大会 8/7(日) 滝野川体育館

杉並区

- ・2D3S 団体戦 7/10(日) 荻窪体育館
- ・杉並ジュニア大会 8/5(日) 高円寺体育館

中野区

- ・スリーダブルス大会 7/31(日) 中野体育館

練馬区

- ・第43回練馬スポーツ祭典卓球大会
8/27(土) 光ヶ丘競技場

江戸川区

- ・第47回江戸川オープン団体戦卓球大会
7/18(祝) 江戸川区総合体育館
- ・第48回江戸川オープン MIX ベアマッチ卓球大会
7/30(土) 江戸川区総合体育館

大田区

- ・大田男子S女子D大会
7/15(金) 大森スポーツセンター

多摩地域

- ・多摩ABC=XYZ 団体戦 7/31(日) 泉市民体育館

陸上

北区

- ・第415、416回月例赤羽マラソン
7/24、8/28(日) 荒川土手

多摩地域

- ・月例多摩川ロードレース
7/10(日) 多摩川・国立ロードコース

水泳

- ・みんなが輝く記録会
7/24(日) 国立競技場室内水泳場
- ・第40回東京海の教室
8/5(金)～8/7(日) 館山、北条海岸

北区

- ・第49回北区スポーツ祭典水泳初心者教室
7/21、28、8/4、11、18(木) 王子プール

スキー

- ・乗鞍 担ぎ上げボールレッスン
7/16(土)～18(月・祝)

テニス

板橋区

- ・ミックス団体戦 7/16(土) 新河岸テニスコート

中野区

- ・中野区テニス教室
A・Bコース-月曜 C・Dコース-木曜
E・Fコース-木曜 Gコース-土曜
中野区体育館、哲学堂テニスコート
- ・区長杯テニストーナメント
7/10(日) 上高田テニスコート

練馬区

- ・第43回練馬スポーツ祭典テニス大会
7/24、7/31、8/7(日) 土岐田庭球場
- ・第23回 クラブ対抗団体戦
8/20(土)、8/21、8/28(日) 土岐田庭球場

バドミントン

- ・第67回クラブ対抗リーグ戦
7/16(土) 荒川スポーツセンター
- ・第14回夏季高校生オープン
7/25(月)、26(火) 駒沢屋内球技場

練馬区

- ・第43回練馬スポーツ祭典
8/7、14(日) 光が丘体育館

サッカー

- ・11年度リーグ戦 3/27(日)～12月
東京都内、東京都近郊各地のサッカー場
- ・第42回東京サッカー祭典予選
6/5(日)～7/31(日)
東京都内、東京都近郊各地のサッカー場

バレーボール

板橋区

- ・レディースバレーボールオープンリーグ
7/24(日) 赤塚体育館

北区

- ・第36回春季ミックスバレーボール大会
7/3、17、8/7(日) 旧西浮小体育館
堀船小体育館 桐ヶ丘体育館
- ・第36回春季小学生バレーボール大会
7/17(日) 十条台小学校体育館
- ・第49回北区スポーツ祭典夏季シニアバレーボール大会 7/31(日) 滝野川体育館
- ・第49回北区スポーツ祭典バレーボール大会
8/28(日) 滝野川体育館

杉並区

- ・春季バレーボール大会
7/31(日) 上井草スポーツセンター

野球

- ・東京都野球リーグ(中西部リーグ、南部リーグ)
第1、3、5日曜日 戸田市グラウンド、
多摩川河川敷ほか

北区

- ・北区連盟リーグ戦 毎月第1、3、5日曜日
中央公園野球場、又は新荒川大橋野球場

板橋区

- ・板橋野球リーグ
毎週日曜日 戸田橋野球場、小豆沢野球場ほか

ウォーキング

- ・都電1系統廃線跡ウォーク 品川～上野
7/2(土) JR品川駅中央改札出口集合
- ・7月例会「上野から東池袋まで」
7/16(日) JR上野駅公園口集合
- ・アプトの道遊歩道を歩く
7/31(日) JR池袋駅集合
- ・8月例会「仙川から吉祥寺」
8/21(日) 京王線仙川駅集合

ソフトボール

- ・夏季東京都ソフトボール大会
7/18(祝)、24(日) 駒沢公園軟式野球場

機関紙・会報いただきました！

- ・「全国通信」第29期No.4
全国連盟
- ・「Sports Net ちば」No. 108
千葉県連盟
- ・「スポーツ文化」NO.234
宮城県連盟
- ・「スポーツおおさか」2011年5月号
大阪府連盟
- ・「スポーツなかま in」2011年6月号
富山県連盟
- ・「TWKニュース」通巻47号
東京ウォーキングクラブ
- ・「こなゆき」NO.207
SC こなゆき
- ・「シーハイル」No.312
シーハイルスキークラブ
- ・「シャスネージュ」NO.212号
町田シャスネージュ・スキークラブ